

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 F&Aアクアホールディングス
 コード番号 8008 URL <http://www.fa-aqua.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 祭氏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務担当 (氏名) 岩森 真彦

四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日

配当支払開始予定日

TEL 03-5719-3429

平成24年11月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年2月期第2四半期 | 22,625 | 5.2 | 1,961 | 50.8 | 2,296 | 61.5 | 1,047 | 86.5 |
| 24年2月期第2四半期 | 21,510 | △1.1 | 1,300 | 53.8 | 1,422 | 33.4 | 561 | 238.5 |

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 845百万円 (81.6%) 24年2月期第2四半期 465百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年2月期第2四半期 | 38.18 | — |
| 24年2月期第2四半期 | 20.26 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年2月期第2四半期 | 50,904 | 39,425 | 77.4 | 1,434.61 |
| 24年2月期 | 51,142 | 38,837 | 75.9 | 1,415.84 |

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 39,406百万円 24年2月期 38,821百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年2月期 | — | 10.00 | — | 11.00 | 21.00 |
| 25年2月期 | — | 10.50 | — | — | — |
| 25年2月期(予想) | — | — | — | 11.50 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

25年2月期期末配当の内訳 普通配当 10円50銭
 特別配当 1円00銭

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 48,000 | 2.8 | 4,200 | 22.6 | 4,700 | 20.8 | 2,500 | 26.9 | 91.09 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 25年2月期2Q | 29,331,356 株 | 24年2月期 | 29,331,356 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 25年2月期2Q | 1,863,087 株 | 24年2月期 | 1,911,731 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年2月期2Q | 27,444,092 株 | 24年2月期2Q | 27,727,262 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

(注)自己株式数については、当四半期連結会計期間末にF&Aアクアホールディングス従業員持株会信託口が所有する当社株式266,300株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 4 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) セグメント情報等 | 11 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞からの復興需要等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州の債務危機や新興国における経済成長の鈍化、長引く円高の影響等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

流通業界におきましては、個人消費は緩やかに回復しているものの、セール開始時期の分散化や天候不順の影響等もあり、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、第3次中期経営計画初年度となる2012年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結会計期間の連結業績は、営業収益226億25百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益19億61百万円（前年同期比50.8%増）、経常利益22億96百万円（前年同期比61.5%増）、四半期純利益10億47百万円（前年同期比86.5%増）となりました。

なお、営業利益、経常利益及び四半期純利益は過去最高を更新することとなりました。

（注）営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ）

エフ・ディ・シィ・プロダクツグループにおきましては、主力の「4℃」（ヨンドシィ）ジュエリーの既存店が、新ゾーン「4℃Pregence」（ヨンドシィプレジェンス）の展開等により健闘いたしました。また、出店拡大している「4℃BRIDAL」（ヨンドシィブライダル）、「canal 4℃」（カナルヨンドシィ）も引き続き好調に推移したことから、売上高、営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

その結果、営業収益は107億96百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は16億20百万円（前年同期比32.8%増）となりました。

（アスティグループ）

アスティグループにおきましては、OEMを中心としたアパレルメーカー事業において企画提案力を強化し、売上高の拡大に取り組みました。主力得意先との取り組みや、新規得意先の開拓が順調に推移したことから売上高は前年同期を上回り、営業利益も前年同期を大幅に上回りました。

その結果、営業収益は52億81百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は4億61百万円（前年同期比115.0%増）となりました。

（三鈴）

㈱三鈴におきましては、ブランド価値の向上とSPA機能の強化に取り組んだことにより荒利益率は改善いたしました。セール時期の対応不足や天候不順の影響等により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は29億32百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は1百万円（前年同期比78.2%減）となりました。

（アーजू）

㈱アーजूにおきましては、主力のデイリーファッション事業「パレット」は好調に推移するなか、「LOU」（ルウ）、「ラポール」が苦戦し、売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益は経費削減が奏功し前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は36億15百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は73百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、商品及び製品が6億22百万円増加したものの、現金及び預金が5億62百万円減少したこと及び投資有価証券が2億90百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して2億37百万円減少し、509億4百万円となりました。負債は主に、未払法人税等が4億25百万円減少したこと及び賞与引当金が2億6百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して8億24百万円減少し、114億79百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して5億87百万円増加し394億25百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して5億62百万円減少し、7億24百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億33百万円の収入(前年同期は72百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前当期四半期純利益が6億79百万円増加したものの、たな卸資産が2億89百万円増加したことと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億92百万円の支出(前年同期は1億58百万円の支出)となりました。これは主に、固定資産の売却による収入が1億47百万円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億5百万円の支出(前年同期は2億39百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金に9億60百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の連結業績予想に関する事項については、本日(平成24年10月9日)公表の「平成25年2月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① たな卸資産の評価方法の変更

当社グループにおけるたな卸資産の評価方法は、従来、主として総平均法による原価法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、主として移動平均法による原価法に変更しております。

この変更は、当社グループの主要連結子会社である㈱エフ・ディ・シー・プロダクツにおける同社基幹業務システムの全面入替を機に、適時に払出原価の算出を行なうことにより、より迅速かつ適正に期間損益を算出することを目的としたものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

② 1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる影響はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年2月29日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,287,321 | 724,426 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,405,744 | 3,929,314 |
| 商品及び製品 | 5,205,017 | 5,827,246 |
| 仕掛品 | 329,657 | 378,534 |
| 原材料及び貯蔵品 | 566,752 | 459,050 |
| その他 | 1,187,205 | 971,533 |
| 貸倒引当金 | △6,941 | △3,118 |
| 流動資産合計 | 11,974,758 | 12,286,986 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 5,531,699 | 5,490,789 |
| 土地 | 5,820,237 | 5,820,237 |
| その他(純額) | 489,110 | 522,689 |
| 有形固定資産合計 | 11,841,047 | 11,833,716 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 7,271,736 | 6,999,345 |
| その他 | 192,342 | 152,594 |
| 無形固定資産合計 | 7,464,079 | 7,151,939 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,444,132 | 13,153,194 |
| 前払年金費用 | 1,990,625 | 1,994,778 |
| その他 | 5,021,778 | 5,072,881 |
| 貸倒引当金 | △593,824 | △588,638 |
| 投資その他の資産合計 | 19,862,712 | 19,632,216 |
| 固定資産合計 | 39,167,839 | 38,617,872 |
| 資産合計 | 51,142,598 | 50,904,858 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年2月29日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,000,388 | 3,980,102 |
| 短期借入金 | 97,700 | 98,100 |
| 未払法人税等 | 1,034,486 | 609,283 |
| 賞与引当金 | 503,261 | 297,004 |
| 役員賞与引当金 | 57,450 | 29,275 |
| その他 | 2,836,780 | 2,656,463 |
| 流動負債合計 | 8,530,067 | 7,670,229 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 510,350 | 412,300 |
| 退職給付引当金 | 554,593 | 550,608 |
| 役員退職慰労引当金 | 397,046 | 409,712 |
| 資産除去債務 | 806,554 | 837,713 |
| その他 | 1,506,051 | 1,599,279 |
| 固定負債合計 | 3,774,597 | 3,809,613 |
| 負債合計 | 12,304,664 | 11,479,843 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,486,520 | 2,486,520 |
| 資本剰余金 | 18,300,303 | 18,300,303 |
| 利益剰余金 | 19,720,307 | 20,454,223 |
| 自己株式 | △1,476,415 | △1,423,928 |
| 株主資本合計 | 39,030,717 | 39,817,119 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 91,193 | △91,620 |
| 繰延ヘッジ損益 | 14,624 | △2,254 |
| 土地再評価差額金 | △264,512 | △264,512 |
| 為替換算調整勘定 | △50,172 | △52,535 |
| その他の包括利益累計額合計 | △208,866 | △410,922 |
| 新株予約権 | 14,286 | 16,848 |
| 少数株主持分 | 1,796 | 1,970 |
| 純資産合計 | 38,837,933 | 39,425,015 |
| 負債純資産合計 | 51,142,598 | 50,904,858 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 20,997,188 | 22,136,275 |
| 売上原価 | 9,881,376 | 10,190,458 |
| 売上総利益 | 11,115,812 | 11,945,816 |
| その他の営業収入 | 513,747 | 488,828 |
| 営業総利益 | 11,629,560 | 12,434,645 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,328,795 | 10,472,848 |
| 営業利益 | 1,300,764 | 1,961,796 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,296 | 1,514 |
| 受取配当金 | 34,740 | 37,489 |
| 持分法による投資利益 | 8,955 | 219,491 |
| 投資不動産賃貸料 | 35,460 | 44,115 |
| 為替差益 | 7,760 | 11,341 |
| 助成金収入 | 38,340 | 16,611 |
| その他 | 28,723 | 26,793 |
| 営業外収益合計 | 155,277 | 357,357 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18,049 | 8,755 |
| その他 | 15,548 | 13,628 |
| 営業外費用合計 | 33,598 | 22,383 |
| 経常利益 | 1,422,443 | 2,296,770 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 585 | — |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 5 |
| 貸倒引当金戻入額 | 286 | — |
| 権利金収入 | — | 14,000 |
| 過年度消費税等還付額 | 121,027 | — |
| 特別利益合計 | 121,899 | 14,005 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 23,386 | — |
| 固定資産除却損 | 18,060 | 4,036 |
| 投資有価証券評価損 | 164,138 | 198,256 |
| 減損損失 | 13,058 | 109,784 |
| 店舗閉鎖損失 | 13,556 | 9,978 |
| 建物解体費用 | — | 18,000 |
| 災害損失 | 42,680 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 22,504 |
| その他 | 1,061 | — |
| 特別損失合計 | 275,942 | 362,559 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,268,400 | 1,948,216 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|-------------------|---|---|
| 法人税、住民税及び事業税 | 359,493 | 611,115 |
| 過年度法人税等 | 59,682 | — |
| 法人税等調整額 | 287,730 | 289,082 |
| 法人税等合計 | 706,905 | 900,197 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 561,494 | 1,048,018 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △341 | 174 |
| 四半期純利益 | 561,836 | 1,047,844 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 561,494 | 1,048,018 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △70,114 | △111,405 |
| 繰延ヘッジ損益 | △12,342 | △16,879 |
| 為替換算調整勘定 | △1,402 | △2,363 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △11,736 | △71,408 |
| その他の包括利益合計 | △95,596 | △202,056 |
| 四半期包括利益 | 465,898 | 845,961 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 466,239 | 845,787 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △341 | 174 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,268,400 | 1,948,216 |
| 減損損失 | 13,058 | 109,784 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △496 | △9,009 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △172,198 | △206,256 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 6,071 | △8,439 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | △14,287 | △15,509 |
| 受取利息及び受取配当金 | △36,037 | △39,003 |
| 支払利息 | 18,049 | 8,755 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △8,955 | △219,491 |
| 為替差損益(△は益) | 9,022 | 9,348 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △0 | △5 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 164,138 | 198,256 |
| 固定資産除却損 | 18,060 | 4,036 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 22,800 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △637,987 | △518,341 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △272,971 | △562,851 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △230,652 | △20,373 |
| その他 | 613,700 | 599,022 |
| 小計 | 759,716 | 1,278,135 |
| 利息及び配当金の受取額 | 90,420 | 93,386 |
| 利息の支払額 | △17,857 | △8,543 |
| 法人税等の支払額 | △905,275 | △1,029,039 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △72,995 | 333,939 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △419,624 | △422,906 |
| 固定資産の売却による収入 | 147,518 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △8,391 | △8,739 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 0 | 31 |
| その他 | 122,362 | △60,576 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △158,135 | △492,192 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 960,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △171,264 | △97,650 |
| 自己株式の取得による支出 | △200,220 | △121 |
| 配当金の支払額 | △294,402 | △317,394 |
| その他 | △54,320 | 9,354 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 239,792 | △405,810 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △175 | 1,168 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 8,485 | △562,895 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 502,901 | 1,287,321 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 511,387 | 724,426 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|------------------------|------------------------|--------------|-----------|-----------|------------|-------------|-------------------------------|
| | エフ・ディ・シー ・プロダクツグループ | アステイ グループ | 三鈴 | アージュ | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 9,709,216 | 4,952,399 | 3,167,329 | 3,681,991 | 21,510,936 | — | 21,510,936 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 6,269 | 682,303 | 33,152 | 93,384 | 815,109 | △815,109 | — |
| 計 | 9,715,485 | 5,634,703 | 3,200,481 | 3,775,376 | 22,326,046 | △815,109 | 21,510,936 |
| セグメント利益 | 1,219,802 | 214,628 | 6,689 | 64,602 | 1,505,723 | △204,958 | 1,300,764 |

(注)1 セグメント利益の調整額△204,958千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|------------------------|------------------------|--------------|-----------|-----------|------------|-------------|-------------------------------|
| | エフ・ディ・シー ・プロダクツグループ | アステイ グループ | 三鈴 | アージュ | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 10,796,195 | 5,281,353 | 2,932,395 | 3,615,159 | 22,625,103 | — | 22,625,103 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 21,038 | 674,162 | 26,861 | 88,769 | 810,833 | △810,833 | — |
| 計 | 10,817,234 | 5,955,516 | 2,959,257 | 3,703,929 | 23,435,937 | △810,833 | 22,625,103 |
| セグメント利益 | 1,620,112 | 461,517 | 1,461 | 73,905 | 2,156,996 | △195,199 | 1,961,796 |

(注)1 セグメント利益の調整額△195,199千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。